

# 情報処理(10)

## 5. 情報と社会

佐藤尚毅

# 内容

1. 社会の情報化
2. 情報に関する倫理と法
3. 教育の情報化

# 1 社会の情報化

1. 社会へ影響を及ぼす情報技術の特徴
2. 社会への悪影響

# 1 社会の情報化

1. 社会へ影響を及ぼす情報技術の特徴
  - 通信範囲の拡大、到達速度の向上。
  - 匿名可能性。
  - 無形性と複製可能性。

# 1 社会の情報化

## 2. 社会への悪影響

- 責任の所在の不明確化。
- 情報信頼性の低下。
- 人間関係の希薄化。
- 人権侵害 (プライバシー・著作権・肖像権など)。

## 2 情報に関する倫理と法

1. 情報社会における倫理
2. 情報に関する法律

# 2 情報に関する倫理と法

## 1. 情報社会における倫理

- 法を遵守する。
- 人権を尊重する。
  - プライバシーの侵害、誹謗中傷をしない。
- 公序良俗に反しない。
- セキュリティを確保する。
- 他人との協調を意識する。

# 2 情報に関する倫理と法

## 2. 情報に関する法律

- 著作権法
- 不正アクセス禁止法
- IT基本法
- 個人情報保護法
- 出会い系サイト規制法

# 知的財産権

- 著作権
  - 著作人格権
  - 著作権 (著作財産権)
  - 著作隣接権
- 産業財産権
  - 特許権
  - 意匠権
  - 実用新案権
  - 商標権

# 著作権

- 著作物
  - 思想又は感情を創作的に表現したもの。
  - 文芸、学術、美術又は音楽の範囲に属するもの。
- 無方式主義
  - 法的手続きを必要としない。
  - 著作した時点で発生する。
- 保護期間
  - 原則として著作者の生存中およびその死後50年間。

# 著作権

- 著作人格権
  - 公表権、氏名表示権、同一性保持権。
  - 譲渡できない。
- 著作権 (著作財産権)
  - 例外: 引用、私的な目的での複製、教育機関での複製
    - 著作者に不当な損害を与えない範囲内で認められる。
- 著作隣接権
  - 音楽の演奏や演劇の実演における実演者などの権利

# 2 情報に関する倫理と法

## 2. 情報に関する法律

- 著作権法
- 不正アクセス禁止法
- IT基本法
- 個人情報保護法
- 出会い系サイト規制法

# 3 教育の情報化

1. 教育の情報化とは
2. 情報教育とは
3. 教員に求められるもの

# 3 教育の情報化

## 1. 教育の情報化とは

- 情報教育。
- 授業へのICT活用。
- 校務へのICT活用。

※ICT=情報通信技術。

# 3 教育の情報化

## 2. 情報教育とは

- 情報活用の実践力 —情報A
- 情報の科学的な理解 —情報B
- 情報社会に参画する態度 —情報C

# 3 教育の情報化

## 3. 教員に求められるもの

- － 情報活用能力の目的・内容の理解。
- － 指導方法の改善のための情報手段の適切な活用  
の理解。
- － 教育の情報化への参画の意識。